（1962年3月7日 第3種郵便物認可）西鉄組合新聞　（毎月1日発行）

Nishitetsu Kumiai Press

2019.4.1 Vol.1684 4月号

西鉄組合新聞

【発　行　所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号
TEL092-771-2931　西日本鉄道労働組合
【編集発行者】川瀬 直之
定価 1部 30円 送料共
（この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。）
西鉄労組ホームページ（http://nnr-u.org）▶

第19回統一地方選挙、投票日迫る

期日前投票を推進し、棄権防止!!

期日前投票期間

3月30日（土）～4月6日（土）、8時30分～20時まで

※4月21日投票地域は、4月15日（月）～20日（土）まで

組織内候補
福岡市議会（福岡市早良区）

「ひと」にやさしい市政へ！ ごんどう英樹

新　人

交通政策に主眼を置きながら、組合員・ご家族の皆様の声を市議会に届け、皆様の職場や生活を守ります。

Facebook更新中！

準組織内候補
福岡県議会（福岡市東区）

まっすぐ地域を見つめます。 佐々木とおる

現職・4期

安心・安全
安心して暮らせる災害に強いまち
人権・福祉
人を大切に高齢者や障がいをもつ方も安心して住めるまち
環　境
次世代につながる人にやさしい住みやすいまち
教育・子育て
未来をになう子どもたちをすこやかに安心して育てられるまち
地域経済・雇用
安心して働ける産業が元気に育つまち

組織外重点推薦候補
福岡市議会（福岡市南区）

イキイキ豊かな「まちづくり」 近藤さとみ

現職・1期

福岡県知事候補

おがわ洋

現職・2期

※期日前投票の詳細や、そのほかの組織外推薦候補者については、組合新聞「選挙特集号」でご確認ください。

19春闘、妥結収拾

組合員の強固な団結力で、昨年を上回る回答を勝ち取る

3月14日（木）、21時45分、西鉄本社でおこなわれた最終個別交渉において、組合は会社回答を受諾。翌15日（金）、14時30分より、組合本部にて、第6回中央委員会を開催し、満場一致で、「2019年春闘妥結収拾に関する件」を審議決定した。

中央委員会の冒頭挨拶で、古賀執行委員長は、「他産別の先行組合や他の大手私鉄組合の多くで、前年割れの回答が続く中、昨年を上回る回答を勝ち取ることができた。職場からの闘争態勢強化、高率のスト権確立など、ご協力に感謝申し上げる」と、19春闘を職場から支えた全組合員に対して、感謝を述べた。なお、第6回中央委員会では、「分会新設」、「中間会計監査実施」など、すべての議案が、満場一致で決定された。

※交渉経過や、中央委員会決議内容の詳細は、「かべ新聞第6号」参照

各職場ご家庭からの力強い後押し、ありがとうございました

感謝を述べる古賀執行委員長

青女協・家族会「19春闘本部激励行動」

■開催日：3月13日（水）■場　所：組合本部

執行部を激励し、力強く後押し

青年女性協議会・家族会は、回答指定日を翌日に控えた3月13日（水）17時00分より、組合本部にて、「19春闘本部激励行動」を開催し、約100名が集結。交渉にあたっている執行部に対して、各部門・家族会から激励の決意表明をおこなうとともに、想いが詰まった檄布を進呈した。最後は、古賀純也さん（本社事務分会）の発声のもと、参加者全員で「団結がんばろう」を三唱し、最後までともに闘い抜くことを全体で誓い合った。

〈決意表明〉
・藤井邦彦さん（土井分会）
・有働輝さん（筑紫工場分会）
・方玉華さん（本社事務分会）
・谷川泰子さん（家族会）

代表して檄布を進呈する田端恵里香さん（都市開）

決意表明を述べる藤井邦彦さん（土井）

働くお父さんお母さんへ

「19春闘作品展」でいただいた、ご家族からの作文をご紹介します。

「私の父」

私の父の職業は、電車の運転士だ。学校の友人に言うと、だいたい珍しがられることが多い。でも、私からしたら、それが普通なのだ。私が生まれる前も、そして今もずっと父は運転士だ。

私の父は、人を乗せる箱を動かしている。その中に乗る人の「足」となって、私もその箱に乗る。その箱は時には私の足となって走る。でも、私は分かる。これは日常だけど、その日常を支えている人がいることが。もし、その人がいなければ、この箱はただの箱となる。しかし、その人たちがいればその箱の下に2本の鉄というレールが走り、車輪がつき、架線に電気が流れ、それを動かす。それが電車として街を駆け抜け、人々の足となる。その一人に私の父がいる。そう考えると、少し誇らしく思えるのはなぜだろうか。

私の父の仕事は、友人に珍しがられる。そして、よく「スゴイね」と言われる。私は、「そうかな、あんまり思わんけど」と言いながらも、心の中では、少し誇らしく思う。もしかすると、その友人、その家族も、私の父の「つの箱を通して日常を構築しているのかもしれないと。やはり、父は私にとって誇らしい。だから、これからも頑張ってほしい。私は、そう思う。

今日も、私は電車に乗る。改札をくぐり、ドアが開いた電車に乗り、何の不安もなく、あっという間に駅に着く。ドアが開くと電車から降り、改札を出る。その日常に、いつもありがとう。

中学3年生　北川大晟　さん
（筑紫乗務分会　北川賢司さんご家族）

第60回 私鉄バスのうたごえ・19春闘勝利！青年女性総決起集会

■開催日：2月28日(木) ■場　所：東京浅草公会堂

全国の仲間に届け!!九州地連青女協のアツイ想い

2月28日(木)、浅草公会堂(東京都)にて、「第60回私鉄バスのうたごえ・19春闘勝利！青年女性総決起集会」がおこなわれ、総連行事としては最大の1020名が集結。西鉄労組からは13名が参加し、九州地連の仲間とともに、構成詩「踏み出す一歩」を披露した。

構成詩は、西鉄労組が中心となって、わずか5日間という短期間で作り上げ、前日の27日に初めて各県連の参加者と合流し、完成させた。構成詩では、要員不足による過重労働や低賃金といった様々な課題や、「もりやたかし」氏を国会に送り出す必要性などについて、合唱やダンスを交えて訴えた。参加者は思いのたけを全身で表現し、構成詩終盤の「団結がんばろう」では、会場全体を巻き込み、盛大な拍手を受けながら、幕を閉じた。その後の「青年女性総決起集会」では、各地連決意表明・シュプレヒコール・闘争宣言案採択・団結がんばろうをおこない、全日程を終了した。

【青女協事務局長　井上翔太(柳乗)】

【参加者】※敬称略
藤井邦彦(土井)／富松直紀(百道浜)／阿部光徳(桧原)／黒田剛史(柏原)／下園智之(愛宕浜)／新森香代(宇美)／高巣繕誠(柳乗)／山村魁人(筑工)／古賀文瑠(電気)／川口潤(線技)／寺田博英(本社事務)

「うたごえ」に参加して

多くの仲間と、感動を共有

柏原分会
黒田 剛史

私は「うたごえ」とは何なのか、よく分からないまま参加を決めて、初めは正直、来なければ良かったと思うこともありました。しかし、練習を重ねていくなかで不安は減っていき、ただ全員で楽しめると良いなと思うようになりました。本番は、各県連さんも参加して盛り上がったことで、とても楽しく感動しました。また、懇親会などでは、各県連地連さんから、色々な知識や苦労をお聞きし、大変勉強になりました。苦労や楽しみ、喜び、色々なことありましたが、うたごえに参加できて本当に良かったと思います。

考えを深める、よい機会に

本社事務分会
寺田 博英

急遽うたごえのメンバーに決まり、何も分からないまま本番前日の全体練習から参加しました。九州地連全員が揃ったのも本番前日でしたが、限られた時間の中、みんなで集中して形にすることができました。本番当日は緊張しましたが、とても良い構成詩を披露できたと思います。セリフがとんだ時には客席から「頑張れ！」と言っていただき、ダンスをした時には客席の方達も一緒に踊ってくれて、会場全体が盛り上がり本当に良かったです。各地連の構成詩を見ると、現状の職場の問題をテーマにしたものが多く、問題解決に向けて自分自身もっと考えていかなければと思いました。今回の貴重な経験を今後の組合活動に活かしていきたいと思います。

この体験が、自分の成長に

筑紫工場分会
山村 魁人

僕は、このうたごえで、日常生活では経験することのできない体験や、仲間の大切さを学ぶことができました。人見知りの自分でしたが、ダンスの練習では経験者の自分から積極的に行動を起こし、全員にダンスを教えました。普段の仕事では先輩から教わるばかりの僕が人に何かを教えるのは難しいことでしたが、これから先、後輩に教えていくという意味で良い経験になりました。どれだけ練習しても本番は緊張して、恥ずかしさもありましたが、最後に会場全員が立って拍手をしてくれた時には、感動して泣きそうになりました。このうたごえで経験できたことを、今度は仕事や私生活のなかでも取り入れていき、僕自身がもっと成長していけたらと思っています。

家族会学習会

■開催日：3月20日(水)
■場　所：組合本部

政治を身近に感じ、自分を見つめ直す機会に

家族会では、3月20日(水)、組合本部で学習会を開催し、45名が参加した。冒頭、組織内候補「ごんどう英樹」氏(福岡市議・早良区)と、準組織内候補「佐々木とおる」氏(福岡県議・東区)より、支援のお礼とご挨拶があり、その後、講演に入った。

第1講座では、松本政治部長より、「組織内議員の必要性～政治に無関心でも無関係ではない～」というテーマで講演があった。参加者からは、「選挙活動に力を入れている理由がよくわかった」「政治が日常生活に密接に関係していることが分かり、関心をもちたいと思った」などの声があがり、政治や選挙を身近に感じる良い機会となった。

続く第2講座では、心理カウンセラーの咲良美登理氏より、「もっと自分を好きになる！幸感力をUPするポジティブ心理学入門」というテーマで、ワークを取り入れた講演がおこなわれ、大変好評だった。参加者の一人は、「自分の心の感じ方で、未来や結果が変化することを理解できた。自らを俯瞰して観ることが自分のためであり、周りの方への思いやりにも繋がっていると改めて感じた」と、述べた。

【家族会担当　山崎真季】

第2講座でのワーク

家族会では、今後も様々な活動を企画していきます。
多くの方のご参加をお待ちしております。

分会・出向班組織改正

4月より34分会・7出向班体制に

自動車営業所の新設にともなう統廃合により、3月16日(土)、香椎浜分会と新宮分会を統合し、新たにアイランドシティ分会が誕生した。また、西鉄高速バス㈱の吸収合併にともない、4月1日(月)より、福岡高速出向班にかわって福岡高速分会を新設した。鉄道部門では、会社組織改正にともない、3月31日をもって、電設出向班が終了し、グリーン土木出向班が兼業部門へ。また、鉄道事業本部における保守業務の外注化にともない、テクノサービス出向班が終了し、4月1日(月)より、エンジニアリング分会を新設した。なお、福岡高速分会、エンジニアリング分会については、分会長が決定するまで、自動車対策部長、鉄道対策部長がそれぞれ分会長を兼務する。

★ アイランドシティ分会 ★
・分 会 長：有森弘至
・副分会長：谷所敏憲
・書 記 長：神谷直樹

有森分会長

★ 分会・出向班組織 ★　2019年4月1日現在

自動車部門	分会(17)	自動車事務・桧原・柏原・早良・愛宕浜・金武・雑餉隈・百道浜・土井・那珂川・博多・片江・壱岐・宇美・吉塚・アイランドシティ・福岡高速・~~新宮~~・~~香椎浜~~
	出向班(4)	二日市・久留米・宗像・筑豊・~~福岡高速~~
鉄道部門	分会(9)	筑紫乗務・柳川乗務・貝塚・電気・線路技術・筑紫工場・電車技術・ステーションサービス・エンジニアリング
	出向班(0)	~~グリーン土木~~・~~電設~~・~~テクノサービス~~
兼業部門	分会(8)	本社事務・事業・都市開発・国物中央・国物東日本・国物東京・国物西日本・国物名阪
	出向班(3)	人事サービス・アカウンティングサービス・グリーン土木

分会 トピックス

分会OB、定年退職者をお祝い　宇美分会

宇美分会では、1月26日(土)、福岡市内で、毎年恒例の定年退職者慰労会を開催しました。今年の定年退職者は、お2人でしたが、OBの方々も数多く集まってくださり、同窓会の集まりのようになって、大変盛り上がりました。参加された方は、「来年も元気に参加したいです」と、大変楽しそうでした。これからも宇美分会では、定年退職者慰労会を継続しておこなっていきます。

【宇美分会　教宣部長　柳井久尚】

つないで団結！　吉塚分会

吉塚分会では、2月17日におこなわれた春闘駅伝大会に、オープンチームとして参加しました。組合員のご家族にもご協力いただき、小学生から中学生の子供たちにも選手として走ってもらいました。スタート前には、全員で駅伝の健闘と、春闘勝利を祈って円陣を組み、「一致団結することができました！これからも多くの行事にご家族が参加しやすい雰囲気を作っていきたいと思います。

【吉塚分会　教宣部長　内野林太郎】

「勝つ」カレーで、団結強化！　柳川乗務分会

柳川乗務分会青年女性部では、3月5日(火)、春闘の団結強化に向けてカツカレーを作ったところ、勤務前、休憩中、勤務終了後に多くの方が来てくれました。また、カツ増量を賭けて、卓球的あてゲームをおこない、大変盛り上がりました。後片付けでは、週休の方や、勤務終了後の方が手伝ってくださり、柳川乗務分会の団結力が高まったと感じました。

【柳川乗務分会　青女教宣担当　鹿田一樹】